

日独伊三国同盟

日本で統制の歯車がきしみながら回転数をあげている最中、1939 年、第二次世界大戦が始まった。ドイツの快進撃の報は、日本の外交判断に大きな影響をもたらした。以前から提案されていたドイツとの軍事同盟に応じ、その軍事的威圧でもって、日中戦争の継続で硬化の一端を辿る米・英の態度を軟化させようと考え始めた。

○ 欧州情勢の急変

● 複雑怪奇

＜第 1 次近衛文麿内閣 | 1937 年 6 月～1939 年 1 月＞

1938 年、張^{ちょうこうほう}鼓峰事件

…満州国とソ連の国境不明確地帯⁽¹⁾ _____ で、日本軍とソ連軍が衝突した事件



日ソ関係が悪化する中、ドイツは、日独伊三国防共協定を強化し、ソ連に加え英・仏を仮想敵国とする軍事同盟を提案していた。

⇒第 1 次近衛文麿内閣は、この問題の処理に自信がなく、総辞職を決意した。



図 1 満・蒙・ソの国境

＜平沼騏一郎内閣 | 1939 年 1 月～1939 年 8 月＞

1939 年、枢密院議長⁽²⁾ _____ が、内閣を組織した。

⇒(2) 内閣では、軍事同盟の締結をめぐる対立が生じた。



締結を悩む中、同時期に起きた次の 2 つの出来事は、(2) 内閣を困惑させた。

①1939 年 5～9 月、⁽³⁾ _____

…満州国西部の国境をめぐる、日本軍とソ連・モンゴル連合軍が衝突し敗れた事件

②1939 年 8 月、⁽⁴⁾ _____ 締結

…反共を主張するドイツが、ソ連と相互の非戦闘を突如約束した条約

⇒(2) 内閣は、国際情勢の複雑さに対応する自信を失って総辞職した。



図 2 平沼騏一郎

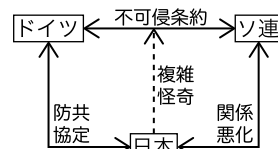


図 3 複雑怪奇な欧州情勢

● 大戦勃発と不介入方針

＜阿部信行内閣 | 1939 年 8 月～1940 年 1 月＞

1939 年、陸軍大将の阿部^{のぶゆき}信行が、内閣を組織した。



1939 年 9 月、ドイツがポーランドに侵攻すると、英・仏はドイツに宣戦し、ここに⁽⁵⁾ _____ が始まった。

→この時点で、ドイツとの軍事同盟の締結は、日本の(5) 参戦を意味した。

⇒阿部内閣は、締結を回避し、(5) 不介入の方針をとった。



図 4 阿部信行

＜米内光政内閣 | 1940 年 1 月～1940 年 7 月＞

1940 年、海軍大将の⁽⁶⁾ _____ が、内閣を組織した。

⇒(6) 内閣も、締結の回避と第二次世界大戦不介入の方針を継承したが、

軍事同盟の締結を推す陸軍が大臣の推薦を拒否したため総辞職した。

◇1940 年、軍部批判がしにくい状況下で、立憲民政党議員の斎藤^{たかお}隆夫が、

日中戦争を批判する反軍演説を行い、軍部の圧力により議員を除名



図 5 米内光政



図 6 斎藤隆夫

○日独伊三国同盟

●南進政策

日中戦争開戦後、日本は、日本を中心とするブロック経済圏「円ブロック」に、中国における日本軍の占領地域を組み入れていった。

⇒しかし、日本が戦争継続のために必要な軍需資源は、円ブロックで 賄 えず、
欧米とその勢力圏からの輸入に頼るしかなかった。

◇円ブロック…植民地を含む日本の領土・満州、後に中国における日本の占領地も追加

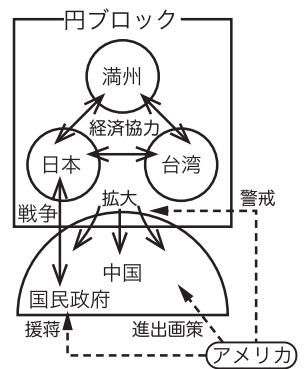


図7 円ブロックの拡大

アメリカは、中国における権益・市場の獲得を狙っており、
円ブロックのような自由貿易を妨げるブロック経済圏の拡大を警戒した。

→1939年7月、アメリカは⁽⁷⁾ _____ の廃棄を日本に通告した。

⇒1940年、(7)が失効すると、日本の軍需資源の入手は、極めて困難になった。

1940年、オランダ・フランスがドイツに降伏した。

→日本では、ドイツとの結びつきを強めて、東南アジアの蘭・仏の植民地に進出し、
円ブロックに東南アジアを加えた⁽⁸⁾ _____ の建設を望む声が強まった。

⇒(8)で石油・ゴムなどの軍需資源をひとまず 賄 うことができ、

また、南への進出は米・英による⁽⁹⁾ _____ を遮断するとも考えられた。

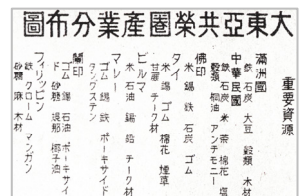


図8 大東亜共栄圏の資源

●仏印進駐と三国同盟

1940年、枢密院議長を退いた⁽¹⁰⁾ _____ は、ドイツ・イタリアに倣い、
国民を総力戦体制に導くための新党の結成運動⁽¹¹⁾ _____ を展開した。

→既成の政党は、結成予定の新党への参加を次々と表明していった。

⇒軍部もこの運動に期待し、次期首相に主導者の(11)を望むようになった。

<第2・3次近衛文麿内閣 | 1940年7月～1941年7月>

軍部の期待に応え、1940年、⁽¹²⁾ _____ が内閣を再度組織した。

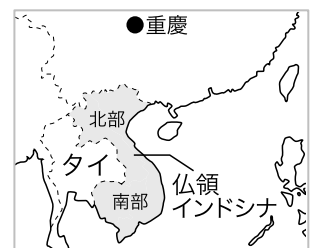


図9 仏領インドシナ

(12)内閣は、東南アジアへの進出(南進)の方針を決め、次の2つを実施した。

①1940年9月、日本軍の⁽¹³⁾ _____ 進駐

②1940年9月、⁽¹⁴⁾ _____ 調印

…米・英の援蒋や南進に伴う関係悪化を牽制する目的で結んだ、

アメリカを仮想敵国とする日本・ドイツ・イタリア間の軍事同盟

…第2次(12)内閣の外相⁽¹⁵⁾ _____ が交渉担当

→(14)調印は、むしろ米との関係をより悪化させることとなり、

米は、航空機用ガソリン・屑鉄の対日輸出を禁止した。

⇒結果、日本は資源の一層の獲得と日米交渉が必要となった。

日独伊三国同盟

態度の軟化
or
態度の一段硬化

アメリカ・イギリス

図10 予想される反応

新体制運動の結実として、全政党が解散し、⁽¹⁶⁾ _____ が結成された。

→(16)は、⁽¹⁷⁾ _____ 首相を総裁、都道府県知事を支部長とし、

町内会・部落会など下部組織を多く抱えたため、当初構想した組織とは異なった。

⇒(16)の末端組織⁽¹⁸⁾ _____ は、回覧板での情報伝達や戦時の住民動員を担った。



図11 日独伊三国同盟

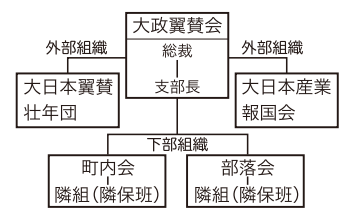


図12 大政翼賛会